

のんびり楽しむ地元旅
歩・楽・見て 秦野市
ジモタビ再発見

緑と水に恵まれた神奈川のオアシス

県西部に位置する秦野市は、丹沢山地や淡沢丘陵に囲まれた名水の郷で、県内唯一の盆地。最近「ジビエの街」としても知られています。今回は、日本有数のカルシウム含有量を誇る「鶴巻温泉郷」をご紹介します。他には、ビュースポットが点在するハイキングコースや、地元ゆかりの作品に出会える美術館を訪れます。自然を堪能しつつ秦野市の魅力を再発見♪



web限定 アンケートにお答えいただいた方の中から、今回のジモタビ土産を抽選でプレゼント！
<https://www.kanagawa-kyosai.jp>

詳細は共済組合ホームページをご覧ください。

取材・イラスト/川瀬ホシナ <https://hoshi-port.com>

鶴巻温泉郷

昔は大山詣での観光客で賑わい、現在はハイキング帰りの入浴スポットとしても人気の温泉地。駅前という立地の良さもあり、気軽に訪れられると好評の鶴巻温泉郷についてお話を伺いました！

秦野市観光振興課 森田さん

鶴巻温泉郷について

「カルシウムの含有量は日本有数で、体があたたまるのが特徴。神経痛、外傷、婦人病に効くといわれています。」

市営の入浴施設「弘法の里湯」の敷地内に足湯、鶴巻温泉駅前に手湯があり、気軽に鶴巻温泉の泉質に触れていただくこともできます。



秦野市鶴巻温泉 弘法の里湯

「内風呂と露天風呂がある日帰り入浴施設です。温泉を無料で持ち帰ることができる「温泉スタンド」があるんです。自宅のお風呂の湯に混ぜて楽しんでいただければと思います。」



【秦野市鶴巻温泉弘法の里湯】
 秦野市鶴巻北3-1-2 ☎0463-69-2641
 ⑤10:00～21:00(最終受付20:00)※12/28～1/3は17:00閉館(最終受付16:00)
 ⑥月曜(祝日の場合は翌平日)
 ⑦平日 大人1,000円/日、800円/2h、小・中学生は大人料金の半額
 土日祝日 大人1,000円/2h、小・中学生は大人料金の半額

2024「年間厚生施設利用 助成券(イエロー)」利用で利用者負担大人 500円/日、小・中学生 200円/日

ジビエ料理も名物!

「鶴巻温泉郷の飲食店ではジビエ料理が食べられます。猪鍋や串焼きのほか、猪肉のピザ、鹿タタキなど、各店舗が個性豊かなメニューを提供しています。」



弘法山公園・吾妻山ハイキングコース

秦野駅から鶴巻温泉へと続く、約2時間半のハイキングコース。鶴巻温泉駅、東海大学前駅、秦野駅の3駅どこからでも登ることが出来ます。浅間山・権現山・弘法山の標高200メートルほどの低山3つを歩き、吾妻山を經由して鶴巻温泉へと下ります。秦野の街と富士山をパノラマで一望できる権現山の展望台、春には1,400本の桜が咲く名所の弘法山公園、木々の間を歩く森林セラピーロードなどが続き、楽しみながら歩けるコースとなっています。

秦野市立宮永岳彦記念美術館

「光と影の華麗なる世界」と称される美人画で知られる画家で、昭和21年から15年にわたり、秦野市のアトリエで創作活動を行っていました。秦野丹沢まつりや小田急線のポスターといった身近な作品も多く、油彩画、水墨画、商業デザインや挿絵などを鑑賞することができます。

【秦野市立宮永岳彦記念美術館】
 秦野市鶴巻北3-1-2 ☎0463-78-9100
 ⑤10:00～19:00(入館は18:30まで) ⑥月曜(祝日の場合は翌平日)、年末年始(12/28～1/2)
 ⑦一般:300円、弘法の里湯利用者:200円

2024「年間厚生施設利用 助成券(イエロー)」利用で利用者負担無料

